

北 九 州 市 年 表

令和6年（2024）

凡

1 内 容

この年表は、令和6年1月1日から令和6年12月31日までの市の事務事業に関する事項及び市の事務事業に関係の深い社会一般の事項を主な内容として収録するほか、世間の注目をひいた国内外の重要事項を適宜収録した。

2 構 成

年表11(平成30年1月1日から令和4年12月31日まで)との継続性及び項目の見やすさを考えて、構成上〈一般行政〉〈社会福祉〉〈生活環境〉〈経済・運輸〉〈建設〉〈教育・文化〉〈議会〉〈社会一般〉の8項目に分けた。

各項目は、相互に関連捕捉しながら、同時に項目としての独自の役割を持つように努めた。

各項目に収録した事項の中には、分類に困難を感じたものも少なくない。適宜、他の項目を参照していただくようお願いしたい。

3 記載形式

※各欄のゴシック数字は、事項の生じた月日を表す。

〔例〕

3. 5 予算特別委員会設置

3月5日の事項であることを表す。

〔例〕

3. — 北九州市政変革推進プランを策定

3月(日は不確定)の事項であることを表す。

例

※事項の途中又は末尾の()内は、場所、期間等の内容の補足説明を表す。

〔例〕

11. 1 小倉イルミネーション2024開催
(小倉北 ～7. 1. 13)

小倉イルミネーション2024の実施場所が小倉北であること及び開催期間が令和6年(2024年)11月1日～令和7年(2025年)1月13日であることを表す。

〔例〕

7. 6 「デビュー50周年記念 くらもちふさこ展」開催
(漫画ミュージアム ～9. 1)

展示会の開催場所が漫画ミュージアムであること及び開催期間が7月6日～9月1日であることを表す。

なお、個人名については、敬称を省略させていただいているものがあります。ご了承ください。

令和6年(2024)

1月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	1. 2 博物館のお正月2024～辰～開催（自然史・歴史博物館 ～2,18） 1. 18 第35回選抜女子駅伝北九州大会開催 1. 26 第10回林芙美子文学賞決定 大賞「森は盗む」大原鉄平（大阪府） 佳作「人にはどれほどの本がいるか」鈴木結生（福岡県）		1. 1 石川県能登半島で震度7の地震 甚大な被害 1. 1 ニューイヤー駅伝 in ぐんま（第68回全日本実業団対抗駅伝競走大会）で、トヨタ自動車が8年ぶり4度目の優勝 1. 2 羽田空港で海上保安庁の航空機と日本航空機が衝突し、炎上 1. 3 第100回東京箱根間往復大学駅伝競走で青山学院大学が大会記録を更新し7度目の優勝 1. 12 世界気象機関（WMO）が、2023年の世界平均気温が産業革命前と比較して1.45度上昇したことを発表 観測史上最も気温の高い年 1. 17 第170回芥川賞・直木賞 芥川賞：九段理江 「東京都同情塔」 直木賞：河崎秋子 「ともぐい」 万城目学 「八月の御所グラウンド」 1. 20 宇宙航空研究開発機構（JAXA）の月探査機「SLIM」が月面着陸に成功 1. 25 京都アニメーション放火殺人事件で、青葉真司被告の責任能力を認定し、死刑判決 1. 28 第43回大阪国際女子マラソンで、前田穂南が日本新記録をマークし、2位

令和6年(2024)

2月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
2. 10 令和6年北九州市表彰（特別市民栄誉賞1人、社会福祉功劳132人、医療功劳1人、教育文化功劳21人、消防功劳5人、永年勤続功劳23人、まちづくり功劳8団体、男女共同参画功劳4人、未来をつくる若者功劳4団体、人命救助2人、寄付1人6団体 計208人・団体） 2. 10 平尾台野焼き実施（小倉南） 2. 18 北九州マラソン2024開催（北九州市内）			2. 22 北九州港港湾脱炭素化推進計画の策定

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
2. 7 北九州広域都市計画 地区計画の変更 (若松区及び八幡西区北九州学術研究 都市北部地区)	2. 1 『地球の歩き方 北九州市』発刊(同 シリーズ全国初の市版) 2. 10 子どもノンフィクション文学賞(第15 回)決定 大賞 【小学生の部】「ある少女の記録」 能美になさん(福岡県) 【中学生の部】「継承～戦後七八年、 戦場に生きた人々の証しを残せ～」 野田真秀さん(埼玉県) 2. 15 令和6年北九州市民スポーツ賞表彰式 開催	2. 20 2月市議会定例会開会(～3.25) 2. 27 北九州市手数料条例の一部改正を可決	2. 6 指揮者の小澤征爾氏死去 享年88歳 2. 8 将棋の藤井聡太王将がタイトル20連覇 2. 14 水泳の世界選手権 男子200メートル バタフライで、本多灯選手が日本初の 金メダル 2. 15 日本のGDP(名目国内総生産)が世界 3位から4位に転落 2. 17 日本の新たな大型主力ロケット「H 3」の2号機の打ち上げに成功 2. 22 東京株式市場で日経平均株価が、バブ ル期を越える終値3万9,098円68銭の株 価市場最高値を更新 2. 24 TSMC熊本 開所式を実施 2. 24 ボクシング・トリプル世界戦のスー パーフライ級で田中恒成選手が勝ち、 4階級を制覇を達成 2. 27 厚生労働省の人口動態統計速報による 2023年の国内出生数は75万8,631人で 過去最少

令和6年(2024)

3月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
3. 1 市職員採用試験上級（先行枠）について試験区分「土木Ⅰ（経験面接）」を新設 「行政（プレゼン）」「土木（専門面接）」の上限年齢を30歳から40歳へ引き上げ 3. 17 平尾台クロスカントリー2024開催（小倉南）		3. 31 北九州PCB廃棄物処理事業操業終了（政府全額出資の特殊会社中間貯蔵・環境安全事業による事業 若松）	
3. - 北九州市政変革推進プランを策定			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
3. 6 北九州広域都市計画 用途地域の変更（小倉地区、黒崎地区、八幡西区金剛地区） 3. 6 北九州広域都市計画 防火・準防火地域の変更（小倉地区、黒崎地区） 3. 6 北九州広域都市計画 地区計画の決定（八幡西区金剛地区）	3. 6 八名家住宅（旧庄野家住宅、門司区）が国登録文化財（建造物）に登録 3. 6 河野家住宅（旧池本家住宅、八幡東区）が国登録文化財（建造物）に登録 3. 16 春の特別展「カラーズ～自然の色のふしぎ展～」開催（自然史・歴史博物館～5.6） 3. 16 浦安鉄筋くだらね～展開催（漫画ミュージアム ～5.19） 3. 25 サッカーU-23日本代表国際親善試合 日本代表対ウクライナ代表開催（北九州スタジアム） 3. 29 高見神社（八幡東区）が福岡県有形文化財（建造物）に指定 3. 29 堀川（八幡西区）が福岡県文化財（史跡）に指定 3. 31 戸畑高等専修学校閉校（戸畑）	3. 5 予算特別委員会設置 3. 8 令和5年度北九州市一般会計補正予算の専決処分の報告を承認 北九州市個人番号の利用に関する条例の一部改正ほか15議案可決 令和5年度北九州市一般会計補正予算（第6号）を修正可決 3. 25 令和6年度北九州市一般会計予算ほか45議案可決 議員提出議案 令和6年度北九州市一般会計予算に対する付帯決議ほか2議案可決 北九州市教育委員会委員の任命、北九州市人事委員会委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦、北九州市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意 委員会提出議案 北九州市立大学新学部設置について議会での議論を求める決議を可決 議員提出議案 北九州市議会委員会条例の一部改正を可決 議員提出議案 国会及び政府に対し自由民主党派閥の政治資金パーティー収入をめぐる不記載事件の真相解明を求める意見書ほか3議案可決、子ども・子育て支援金制度の撤回を求める意見書ほか4議案否決 議員提出議案 商店街・市場の火災を予防するための対策の徹底強化を求める決議を可決、能登半島地震を教訓とした防災対策の見直しと強化を求める決議を否決	3. 1 漫画家の鳥山明氏死去 享年68歳 3. 4 米国務省が、性被害を实名で訴えてきた元自衛官の五ノ井里奈さんに2024年の「世界の勇気ある女性賞（IWOC）」を授与 3. 6 厚生労働省集計 2023年の生活保護申請件数が速報値25.5万件で2020年から4年連続増加 3. 7 北大西洋条約機構（NATO）がスウェーデンの新規加盟を正式決定 32か国体制始動 3. 10 日本の2作品がアカデミー賞を受賞 山崎貴監督「ゴジラ-1.0」視覚効果賞 宮崎駿監督「君たちはどう生きるか」長編アニメーション賞 3. 16 北陸新幹線 金沢-敦賀間が延伸開業 3. 17 露大統領選で現職のウラジミール・プーチン氏が通算5選 3. 19 日本銀行がマイナス金利解除を決定 3. 21 財務省発表 貿易統計速報で輸出額が、2月では過去最大の8.2兆円 3. 22 フィギュアスケートの坂本花織選手が世界選手権で3連覇 3. 24 大相撲の尊富士が110年ぶりとなる新入幕優勝 3. 26 国土交通省発表 2024年1月1日時点の公示地価の全国平均が3年連続上昇 3. 31 第96回選抜高校野球大会で、高崎健康福祉大学高崎高校（群馬）が初優勝

令和6年(2024)

4月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
4. 1 総務局を総務市民局に名称変更 市民部（区政推進課、区政事務センター、広聴課）、地域・人づくり部（地域振興課、市民活動推進課、生涯学習課、生涯学習総合センター、八幡西生涯学習総合センター）、安全・安心推進部（安全・安全推進課、消費生活センター）を設置 4. 1 企画調整局機構改革 企画調整局を政策局へ名称変更 総務調整部を総務国際部へ名称変更 国際部廃止により、国際政策課を総務国際部へ移管 企画調整部を政策部へ名称変更 企画調整部企画課を政策部政策課へ名称変更 政策部Z世代課を新設 4. 1 デジタル市役所推進室機構改革 デジタル市役所推進室をデジタル市役所推進室DX推進課に名称変更 4. 1 財政局と市政変革推進室を合併し、財政・変革局に変更 市政変革推進室と財政局財産活用推進課の業務を、財政・変革局市政変革推進室に移管 4. 1 都市ブランド創造局新設 総務文化部（総務課、文化企画課、長崎街道木屋瀬宿記念館）、観光にぎわい部（観光課、MICE・エンターテインメント課、門司港レトロ課）、スポーツ部（スポーツ振興課）、美術館（普及課、学芸課）、自然史・歴史博物館（普及課、自然史課、歴史課）、科学館（普及課）、松本清張記念館（事務局）、文学館（事務局）、漫画ミュージアム（事務局）を設置	4. 1 保健福祉局機構改革 技術支援部廃止に伴い、難病相談支援センターが保健所に編入 4. 1 子ども家庭局機構改革 幼稚園・こども園課、保育課を統合し、こども施設企画課に名称変更 青少年課をこども若者育成課に名称変更 科学館を都市ブランド創造局に移管 4. 1 市立白銀保育所を民間移譲（小倉北） 4. 1 市立陣原保育所を民間移譲（八幡西）	4. 1 環境局機構改革 環境局グリーン成長推進部環境イノベーション支援課を環境局グリーン成長推進部サーキュラーエコノミー推進課に名称変更	4. 1 産業経済局機構改革 観光部（観光課、MICE推進課、門司港レトロ課）を新設した都市ブランド創造局に移管 地域経済振興部を、地域経済振興部（雇用・産業人材政策課、中小企業振興課、サービス産業政策課）と未来産業推進部（未来産業推進課、宇宙産業推進室、スタートアップ推進課）に再編 企業立地支援部（企業立地支援課）に、国際ビジネス戦略課を新設 4. 11 ヤマトグループによる国内貨物専用便就航

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
4. 1 都市戦略局機構改革 建築都市局を都市戦略局に名称変更 総務部を総務政策部に名称変更し、住まい支援室を新設 総務部都市景観課を廃止し、都市再生推進部都市再生企画課に統合 建設局緑政課を都市再生推進部へ移管 4. 1 建設局を都市整備局に名称変更 河川部（水環境課、河川整備課、神嶽川旦過地区整備室）及び公園緑地部（公園管理課、みどり・公園整備課、みどりの愛護のつどい推進室）を河川公園部（水環境課、河川整備課、神嶽川旦過地区整備室、公園管理課、みどり公園課）に再編し、緑政課を都市戦略局に移管 折尾総合整備事務所（事業調整課、整備課）、住宅部（住宅計画課、住宅管理課、住宅整備課）、建築部（建築支援課、建築課、施設保全課）、設備部（機械設備課、電気設備課）を設置	4. 1 第62回市民スポーツ大会開催（～7.3.31） 4. 1 新たな教育大綱策定 4. 1 ひまわり中学校（夜間中学校）開校（小倉北） 4. 1 北九州市立高等学校の学科を改編（普通科から未来共創科へ改編） 4. 6 「足立美術館所蔵 横山大観展」開催（～5.19） 4. 16 北九州市立高等学校が文部科学省の「DXハイスクール」に指定		4. 1 相続不動産の登記が義務化 4. 3 台湾で震度6強の地震 4. 4 自民党 政治資金収支報告書の不記載で39人を処分 4. 10 日米首脳会談 共同声明を発表 4. 11 大相撲の元横綱（初の外国出身横綱）の曙太郎氏死去 享年54歳 4. 12 総務省発表 2023年10月1日時点の日本の総人口推計（外国人含む）は1億2,435万2,000人で、13年連続で減少 出生児数が死亡者数を下回る「自然減」の減少幅が過去最大の約83万人 4. 17 愛媛県と高知県で震度6弱の地震 4. 17 サッカー元日本代表主将の長谷部誠選手が今季限りでの現役引退を表明 4. 18 新潟地方裁判所が26人を新潟水俣病と認定 4. 22 米大リーグ ドジャースの大谷翔平選手が176号本塁打を放ち、メジャー日本選手最多に 4. 24 「人口戦略会議」は全国の4割以上にあたる744自治体が「消滅可能性がある」とする報告書を公表

令和6年(2024)

5月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
4. 1 市長公室を新設 秘書室、広報室のうち広報課と報道課、企画調整局のうちプロジェクト推進担当ラインを統合。マーケティング課を新設。秘書課に戦略担当ラインを新設 4. 1 市民文化スポーツ局廃止 4. 1 八幡西区制50周年記念事業実施（～7.3.31） 4. 17 市職員採用試験上級等（通常枠）について、試験区分「行政（就職氷河期支援）」を昨年度に引き続き実施 4. 21 北九州・平尾台トレイルランニングレース開催（小倉南） 5. 12 第19回皿倉山健康ウォーク開催（八幡東） 5. 25 第79回門司みなと祭開催（～26） 5. 26 若松あじさい祭り開催（高塔山公園～6.16）	5. 1 社会福祉法人 八健会 地域密着型特別養護老人ホーム「にしぞの」開設（若松区）	5. 30 “クリーン北九州” まち美化キャンペーン実施（～6.30）	

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
5. 21 恒見朽網線（曾根新田工区）供用開始（小倉南区） 5. 25 昭和町雨水貯留管供用開始および完成記念式典の開催（小倉北）			5. 4 総務省発表 2024年4月1日現在の15歳未満の子どもの推計人口は1,401万人で43年連続の減少 5. 6 ボクシング世界タイトル戦で世界4団体スーパーバンダム級統一王者の井上尚弥選手が王座防衛 5. 10 財務省発表 2023年度の国際収支統計（速報）で、経常収支の黒字は25.3兆円で、16年ぶりに過去最大を更新 5. 10 「セキュリティ・クリアランス（適性評価）制度」を創設するための重要経済安保情報保護・活用法成立 5. 15 シンガポールの第4代首相にローレンス・ウォン氏就任 首相の交代は20年ぶり 5. 17 離婚後の共同親権を導入する改正民法が成立 5. 17 人権問題などを扱う国際機関「欧州評議会」が「人工知能（AI）枠組み条約」を採択したと発表 5. 19 米大リーグ パドレスのダルビッシュ有投手が日米通算200勝を達成 5. 20 台湾与党・民進党の頼清徳氏が総統に就任 5. 20 アニメ制作会社「スタジオジブリ」が、カンヌ国際映画祭で名誉パルムドール受賞 5. 26 大相撲夏場所で新小結の大の里が初土俵から7場所目で最速の初優勝 5. 27 日中韓首脳会談 4年半ぶりに開催 5. 30 米トランプ前大統領がニューヨーク州地裁で業務記録を改ざんした罪で有罪評決

令和6年(2024)

6月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
6 . 9 第36回とばた菖蒲まつり2024開催（夜宮公園周辺）			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	6. 4 買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会開催（西日本総合展示場新館 ～16） 6. 27 北九州市立小・中学校の学校規模適正化の進め方を改定	6. 6 6月市議会定例会開会（～14） 6. 14 北九州市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告を承認 北九州市市税条例の一部改正ほか13議案可決 議員提出議案 議案第82号令和6年度北九州市一般会計補正予算のうち門司港地域複合公共施設整備事業に対する付帯決議を否決 北九州市副市長の選任、福岡県公安委員会委員の推薦、北九州市固定資産評価員の選任、北九州市農業委員会委員の任命に同意 議員提出議案 北九州市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正を可決 議員提出議案 少人数学級の推進、教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に係る意見書ほか6議案可決、香害による健康被害の実態調査と実効性のある施策の推進を求める意見書ほか4議案否決	6. 1 世界保健機関（WHO）の総会で、「国際保健規則（IHR）」を改正 「パンデミック緊急事態」の発令の規定を盛り込む 6. 3 国土交通省発表 トヨタ自動車、マツダ、ヤマハ発動機、ホンダ、スズキの5社で量産に必要な「型式指定」の不正申請を確認 6. 5 厚生労働省が人口動態統計を発表 2023年の出生数（日本人）は72万7,277人で過去最少、合計特殊出生率は1.20で過去最低 6. 13 日本郵便が10月1日から郵便料金の値上げを発表 6. 13 イタリア南部プーリア州でG7開催米欧などがウクライナの支援に凍結したロシアの資産を活用する方針で合意（～15） 6. 19 子どもと接する職場で働く人の性犯罪歴を確認する「日本版DBS」創設を盛り込んだ「こども性暴力防止法」が成立 6. 19 改正政治資金規正法が成立 6. 21 政府が「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」、「新しい資本主義実行計画」の改訂版、「規制改革実施計画」の3計画を決定

令和6年(2024)

7月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
7. 10 市職員採用試験上級（秋季枠）について 「行政（プレゼン）」の上限年齢を30歳から40歳へ引き上げ 「土木（専門面接）」「土木（経験面接）」を新設 7. 20 くきのうみ花火の祭典開催（洞海湾/若戸大橋）		7. 5 北九州市サステナブル経営認証制度創設	

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	7. 6 デビュー50周年記念 くらもちふさこ 展開催（漫画ミュージアム ～9.1） 7. 13 「クレヨンしんちゃんバーチャルサイ エンスランド」開催（スペースLABO ～9.1） 7. 13 夏の特別展「ゾクゾク発見！両生類・ は虫類展」開催（自然史・歴史博物館 ～9.16） 7. 20 第34回特別企画展「竹久夢二展」開催 （文学館 ～9.23） 7. 24 北九州市科学館の入館者100万人を達 成 7. 25 令和6年度全国高等学校総合体育大会 開催（～8.7）		7. 1 将棋の藤井聡太棋聖が棋聖5連覇 最年少で自身初の永世称号となる「永 世棋聖」の資格を獲得 7. 3 日銀が新紙幣を20年ぶりに発行 7. 3 最高裁判所が旧優生保護法を憲法違反 と判断 7. 3 財務省発表 2023年度の国の一般会計 の税収が約72兆円で、4年連続で過去 最高を更新 7. 4 日経平均株価が初の4万2,000円台 史上最高値を3ヵ月ぶりに更新 7. 7 小池百合子氏が、東京都知事選で3選 7. 11 国連発表 2080年代半ばに世界の人口 が103億人でピークを迎えるとの推計 を発表 7. 13 トランプ前米大統領が集会の演説中に 銃撃を受け負傷 7. 17 第171回芥川賞・直木賞 芥川賞：朝比奈秋「サンショウウオの ：松永K三蔵「バリ山行」 直木賞：一穂ミチ「ツミデミック」 7. 21 米大リーグ ドジャースの大谷翔平選 手が4年連続30号を達成 7. 24 総務省発表 2024年1月1日現在の国 内の人口のうち、日本人は約1億 2,156万1,801人で15年連続の減少 数、割合ともに過去最大の減少幅 7. 24 最低賃金 過去最大の50円上げ 全国平均1,054円 7. 26 厚生労働省発表 2023年の日本人の平 均寿命は、男性81.09歳、女性87.14歳 で3年ぶり上昇 7. 26 第33回夏季五輪パリ大会開幕 7. 27 「佐渡島の金山」（新潟県）がユネス コ世界文化遺産に登録

令和6年(2024)

8月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
8. 2 第37回わっしょい百万夏まつり開催 (小文字通り他 ~4)			
8. 8 台湾持続可能エネルギー研究財団主催 「2024アジア太平洋持続可能行動賞」 のうち「持続可能で住みやすい都市 賞」の最高賞を受賞			
	8. 13 市立折尾保育所新築移転（八幡西）		
8. 18 北九州市長杯ストリートダンスコンテ スト2024(J:COM北九州芸術劇場)			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	8.11 太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERISE 2024 女子日本代表VS女子アメリカ代表開催（ミクニワールドスタジアム北九州） 8. - 北九州市こどもまんなか教育プラン策定	8. 2 仁川広域市議会代表団来市（～4）	8. 1 日本銀行が追加利上げを決定 政策金利の目標を0.25%に引上げ 8. 3 女子野球の第9回ワールドカップ（W杯）で侍ジャパン女子代表が大会7連覇達成 8. 5 東京株式市場で史上最大の下落幅を記録 8. 6 米大統領選 民主党候補にハリス副大統領を選出 8. 8 宮崎県日南市で最大震度6弱の地震 気象庁が南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」を初めて発表 8. 9 文部科学省の科学技術・学術政策研究所が「科学技術指標2024」を公表 8.12 第33回夏季五輪パリ大会閉幕 過去最多となるメダル45個（金20、銀12、銅13）獲得 8.14 岸田首相 退陣を表明 8.18 タイの新首相にペートンタン・シナワット氏が就任 8.23 第106回全国高校野球選手権大会の決勝で京都国際高校（京都）が初優勝 8.28 第17回夏季パラリンピック・パリ大会が開幕 8.28 将棋の藤井聡太王位が5連覇を達成し、最年少で永世王位の資格を獲得し、史上最年少の「永世2冠」となった

令和6年(2024)

9月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
9. 1 まつりみなみ2024in小倉駐屯地開催 (小倉南)		9. 1 市民いっせいまち美化の日実施(～ 10.31)	

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	9. 4 国際記念物遺跡会議（ICOMOS）より初代門司港駅関連遺構の保存を求める「ヘリテージアラート」が発出される 9. 7 北九州市立美術館開館50周年記念「大コレクション展—あの時、この場所で。—」開催（～11.10） 9. 29 2024体操ニッポンGALA in 北九州開催（北九州市立総合体育館） 9. 30 足立・堀越・金比羅・しょうぶ谷青少年キャンプ場及び足立青少年の家を廃止	9. 5 9月市議会定例会開会（～10.8） 9. 12 決算特別委員会設置	9. 9 第17回夏季パラリンピック・パリ大会閉幕 メダル41個（金14、銀10、銅17）獲得 9. 9 長崎地方裁判所が長崎原爆で「黒い雨」を浴びた住民らを被爆者と初認定 9. 16 米テレビ界の最優秀作を選ぶ第76回エミー賞で、真田広之氏プロデュース・主演の「SHOGUN 将軍」が史上最多の計18部門の受賞となり、単年では史上最多 9. 17 国土交通省発表 基準地価が3年連続上昇 9. 20 米大リーグ ドジャースの大谷翔平選手がメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」を達成 9. 21 能登地方で記録的な大雨となり、氾濫や崩落が発生 9. 23 立憲民主党の新代表に野田佳彦元首相を選出 9. 23 プロ野球の福岡ソフトバンクホークスが4年ぶりにパ・リーグ優勝 9. 26 静岡地方裁判所が、1966年に起きた静岡県一家4人殺害事件の再審判決で、強盗殺人罪などで死刑が確定した袴田巖さんに無罪判決（再審無罪は戦後5件目） その後、検察が控訴を断念し、無罪確定 9. 27 自民党第28代総裁に石破茂氏を選出 9. 30 兵庫県議会で不信任決議を受けた斎藤元彦知事が失職

令和6年(2024)

10月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
10. 1 全国家計構造調査実施（～11.30） 10. 5 若松鉄人JAZZ28開催（若松市民会館） 10. 13 戸畑区大学・高等学校合同学園祭「文教祭」（九州工業大学） 10. 13 歩いて楽しいウォークアブルなまちづくり（九州工業大学GYMLABO） 10. 25 コクラBEAT開催（～12.25） 10. 27 若松みなと祭り開催（久岐の浜広場～南海岸）	10. 6 市立子育て交流プラザ「元気のもり」来館者700万人を達成	10. 11 第61回北九州市環境衛生大会開催（J:COM 北九州芸術劇場） 10. 18 北九州市環境基本計画 改定（～令和12年度）	10. 12 CREATEs presents TGC KITAKYUSHU 2024 by TOKYO GIRLS COLLECTION開催（西日本総合展示場新館） 10. 24 北九州港セミナー i n 東京（経団連会館） 10. - 洋上風力発電に係る基地港湾の供用開始

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	10.11 マイナビ ツール・ド・九州2024 小倉城クリテリウム開催（小倉城周辺） 10.12 秋の特別展「お菓子のむかしばなし展」開催（自然史・歴史博物館 ～12.8） 10.26 第35回特別企画展「門司情景一文学でたどる」開催（文学館 ～7.1.26）	10.3 令和5年度北九州市一般会計決算ほか27議案可決及び認定 10.8 北九州市個人番号の利用に関する条例の一部改正ほか15議案可決 人権擁護委員候補者の推薦に同意 議員提出議案 相次ぐ米軍構成員等による女性への性的暴行事件の再発防止及び関係自治体への迅速な情報共有の徹底を求める意見書ほか4議案可決、裏金問題の真相の徹底説明と実効性のある再発防止策の確立を求める意見書ほか3議案否決 議員提出議案 ミュージアム・ツアーなどの再開を求める決議を可決、門司港地域での複合公共施設の工事を一旦中断し学識経験者との協議を求める決議を否決 10.8 大石仁人議員辞職（小倉北区） 10.15 三原朝利議員失職（若松区・衆議院議員選挙への立候補に伴う自動失職） 10.16 市議会インターネット中継を「全ての	10.1 岸田内閣総辞職 10.1 自民党の石破茂総裁が第102代首相に就任 石破内閣を発足 10.1 米大リーグ ドジャースの大谷翔平選手が日本選手初の打撃2冠を獲得 10.4 東京都議会本会議で全国初のカスタマーハラスメント防止条例が成立 10.11 日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞 10.27 第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査が行われ、自民党と公明党の両党の議席が過半数割れに 10.30 東京高等裁判所が同性婚否定は「違憲」と判断

令和6年(2024)

11月一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
11. 1 小倉イルミネーション2024(小倉北 ～ 7.1.13) 11. 22 八幡駅前イルミネーション2024開催(八幡東 ～7.1.30) 11. 30 小倉南区制50周年記念式典開催(小倉南) 11. 30 小倉城eスポーツフェスティバル2024	11. 1 北九州市こどもまんなかスイッチ!(子ども憲章)を策定 11. 8 第21回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会開催(総合体育館 ～10) 11. 24 第17回北九州市障害者芸術祭開催(ウエルとばたほか11.24、11.26～12.1)	11. 16 北九州エコライフステージ2024開催(～17)	11. 1 ボートレース若松外向発売所「カップ☆ピア」リニューアルオープン 11. 19 国土交通省九州地方整備局による若松区安瀬地先公有水面埋立部分竣工(面積63,225.36㎡) 11. 30 北九州ポップカルチャーフェスティバル2024開催(西日本総合展示場新館他～12.1)

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	11. 1 北九州国際映画祭2024開催（～3） 11. 8 北九州市立美術館開館50周年記念「第64回毎日・北九州フォーラム」開催 11. 15 第2回FIGパルクール世界選手権・北九州／第1回FIGパルクールジュニア世界選手権・北九州開催（勝山公園内特設会場 ～17） 11. 20 WTTファイナルズ福岡2024開催（北九州市立総合体育館 ～24） 11. 30 九井諒子展&「ダンジョン飯」迷宮探索展開催（漫画ミュージアム ～7.1.26）		11. 1 「自転車スマホ」への罰則を新設した改正道路交通法が施行 11. 5 米大統領選 共和党のトランプ氏が当選 11. 11 自民党の石破茂総裁が、特別国会で30年ぶりの決選投票を経て、第103代首相に就任 第2次石破内閣発足 11. 13 詩人の谷川俊太郎氏死去 享年92歳 11. 17 兵庫県議会で不信任決議を受け失職した齋藤元彦前知事が兵庫県知事に再選 11. 18 G20首脳会議がブラジルのリオデジャネイロで開催され、首脳宣言を採択 11. 19 2024年産米の価格が過去最高値更新 11. 22 米大リーグ ドジャースの大谷翔平選手がナショナル・リーグ最優秀選手（MVP）に選出 2年連続3度目のMVP 11. 22 政府が臨時閣議で、13.9兆円の総合経済対策を決定 11. 24 国連気候変動枠組み条約第29回締約国会議（COP29）が開催され、「気候資金」3倍で合意 11. 28 オーストラリアで世界初16歳未満のSNS利用禁止法案が可決

令和6年(2024)

1 2 月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
12. 3 黒崎イルミネーション2024開催（～7.2.16）		12. 8 北九州市環境首都検定実施	
12. 13 レインボー広場・光のアート開催（八幡東 ～7.1.31）	12. 15 北九州市長杯第17回小学生ふうせんバレーボール大会開催（総合体育館）		12. 16 北九州港港湾計画の軽易な変更 新門司南地区 土地利用計画
12. 24 とばたライトアップ（浅生1号公園一帯 ～7.1.19）			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
12.18 北九州広域都市計画 地区計画の変更 (小倉南区舞ヶ丘地区)	12.3 田所商店倉庫(八幡東区)が国登録文化財(建造物)に登録	12.3 12月市議会定例会(～11) 議会運営委員の辞任 議員提出議案 北九州市議会委員会条例の一部改正を可決 12.3 音声認識AIを活用した議場傍聴者向け字幕表示の運用を開始 12.11 令和6年度北九州市一般会計補正予算の専決処分の報告を承認 公益的法人等への北九州市職員の派遣等に関する条例の一部改正ほか82議案可決 議員提出議案 北九州市市民センター条例の一部改正に対する付帯決議を可決 議員提出議案 北九州市議会の個人情報保護に関する条例の一部改正ほか1議案可決 議員提出議案 女子差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書ほか2議案可決、日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書ほか2議案否決	12.1 日本維新の会の新代表に、大阪府知事の吉村洋文氏が選出 12.2 健康保険証の新規発行を停止し、「マイナ保険証」に移行 12.3 韓国の尹大統領が「戒厳令」を宣言 12.5 「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産登録 12.8 中東シリアのアサド政権が崩壊 12.13 福岡高等裁判所が同性婚否定は幸福追求権を侵害し「違憲」と判断 12.14 韓国の国会が、尹大統領に対する弾劾訴追案を可決し、尹大統領は職務停止に 12.20 2025年度与党税制改正大綱を決定 年収の壁「123万円」に引き上げ 12.23 ホンダと日産が2026年の経営統合方針を発表 12.24 改正政治資金規正法など政治改革関連3法が成立 12.27 政府が2025年度予算案を閣議決定 一般会計の歳出総額は、過去最大の115.5兆円